

現状と課題

令和5年度の都市計画道路山手幹線や新名神高速道路の全線開通、令和7年度の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催が予定されているなかで、びわこ文化公園都市のにぎわいの創出を図るためには、びわこ文化公園都市へのスムーズで便利な交通アクセス環境の整備を推進していく必要がある。

また、びわこ文化公園都市は、滋賀県地域防災計画において広域輸送拠点として位置付けられており、震災や豪雨等の災害発生時において、びわこ文化公園都市に集積する医療・福祉等の機能が有効に活用されるよう、防災機能を付加した拠点整備を推進していくことが重要である。

- ・ これらを実現するための方策として、草津PAを介して高速道路と一般道路の連携および高速バス、路線バス、JR等の交通モード間の連携により、草津PAに交通結節点機能を付加し、新しい交通ネットワークを構築することが考えられ、その実現のためには、山手幹線や周辺県有地の管理者である滋賀県と協調して取組を推進していくことが不可欠である。
- ・ 広域的な道路ネットワークの形成において、都市計画道路平野南笠線の整備が不可欠である。
- ・ 今年度より、国においても事業化の検討にかかる調査研究が実施される予定である。

事業実施による効果

- ・ 高速道路と一般道路が連携できる交通ネットワークを整備し、びわこ文化公園都市を含めた利用者が行き交い、集う、にぎわい拠点を創出することにより、びわこ文化公園都市へのアクセシビリティが向上し、利用者増加や地域振興が期待できる。
- ・ 草津PA周辺に集積している医療・福祉等施設と高速道路・一般道路のネットワークが連携することにより、広く県内外に防災機能を提供できる環境が確保され、全国各地での災害発生に対応できる広域拠点としての役割を担うことが可能となる。
- ・ 多様な交通モードを組み合わせた交通ネットワークの構築を推進することで、市内の交通渋滞の緩和、公共交通の定時性や速達性が向上するとともに、将来の人口減少・高齢化社会においても持続可能なまちづくりに寄与することができる。

担 当：都市計画部 都市地域戦略課 地域振興係
TEL：077-561-6802

要望先：滋賀県文化スポーツ部 文化財保護課

歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業補助金等の適切な確保について【国への要望】

要望内容

国指定史跡である芦浦観音寺跡や草津宿本陣の史跡整備や埋蔵文化財調査について、歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業補助金等を用いて取り組んでいるが、史跡整備・埋蔵文化財調査共に要望額を下回る金額しか交付されず、事業の進捗が遅れることとなるため、国に働きかけていただきたく、特段の配意をお願いしたい。

現状と課題

- ・史跡整備と埋蔵文化財調査を共に進める本市にとって、事業の進捗には国庫補助金の取り込みが必須と考えているが、要望額に対し、交付額が下回ることがある。
- ・史跡芦浦観音寺跡整備事業、史跡草津宿本陣整備事業ともに、査定額が低く、史跡整備全体のスケジュールが遅れるなど大きな影響を受けている。
- ・埋蔵文化財調査においても、当市は全国でも稀な人口増加自治体であり、市内の開発行為の増加に連動し、調査量も増加している。
- ・以上から、適正な補助金配分がなされないと、自治体の文化財行政や開発対応が遅延し、市民生活にも影響が出ることから、適切な補助金額の確保が必要である。

事業実施による効果

- ・史跡整備の補助金が必要額確保されることで、計画通りのスケジュールで適切な史跡整備ができる。
- ・埋蔵文化財調査については、市民が必要とする住宅整備を滞らせることなく進めることができる。

担 当：教育委員会事務局 歴史文化財課 歴史文化財係
TEL：077-561-2429

重点要望(継続)

要望先：滋賀県文化スポーツ部 国スポ・障スポ大会局
滋賀県土木交通部 都市計画課



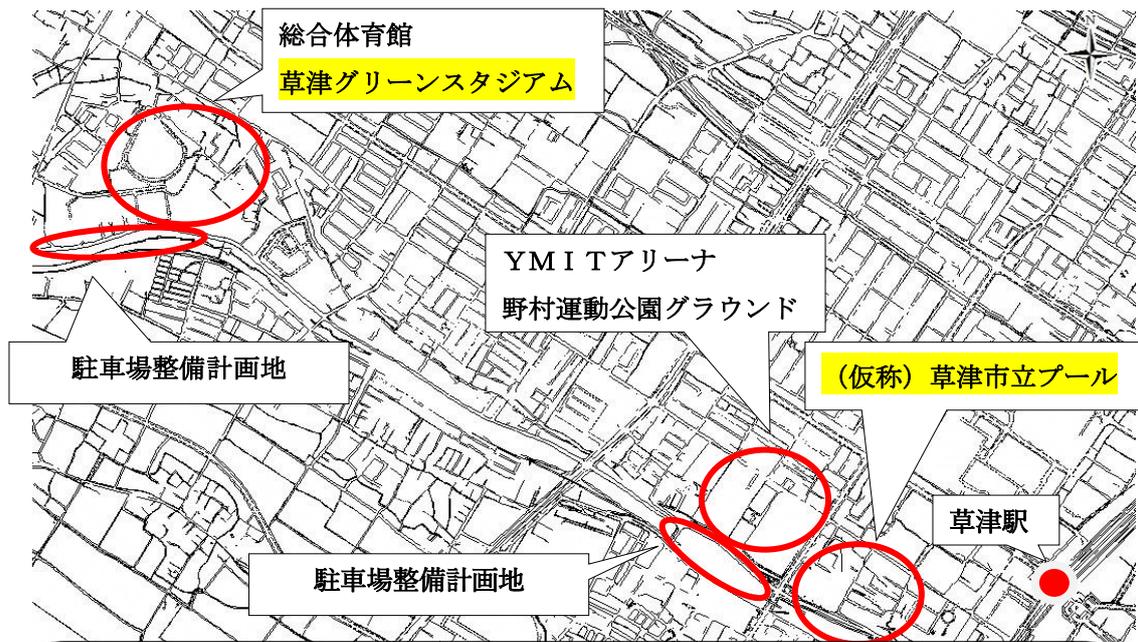
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会に向けた取組について 【国への要望、県への要望】

要望内容

第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会が、市民・県民のスポーツへの意識の高まりや、体力向上、健康増進等につながるとともに、大会のレガシー創出に向け、特に、県とともに整備を推進している（仮称）草津市立プールにおける飛込などの水泳競技が、大会後も活発化するよう、特段の配慮をお願いしたい。

また、草津グリーンスタジアムの施設改修の社会資本整備総合交付金要望額の確保について、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。

位置図



開催予定競技（正式競技）

- 国民スポーツ大会
 - 水泳（競泳、飛込、水球、AS：（仮称）草津市立プール）
 - バレーボール（成年男子：総合体育館）
（成年女子：YMITアリーナ）
 - バスケットボール（少年女子：YMITアリーナ）
 - 軟式野球（成年男子：草津グリーンスタジアム）
 - ソフトボール（少年男子：野村運動公園グラウンド）
- 全国障害者スポーツ大会
 - 水泳（身体障害、知的障害：（仮称）草津市立プール）
 - バレーボール（精神障害：総合体育館）

現状と課題

- ・中央競技団体正規視察の結果を踏まえた施設改修を計画的に進めるため、県の補助金に加え、社会資本整備総合交付金の対象事業である都市公園長寿命化対策事業等の国の交付金も活用して取り組む必要がある。
- ・多くの競技を開催することから、交通環境を整えるための駐車場整備について取り組む必要がある。
- ・(仮称)草津市立プールの整備、水泳競技の開催をきっかけに、市民・県民が水泳を身近に感じることができる機会を創出する必要がある。

事業実施による効果

- ・両大会の開催を契機として、スポーツ健康づくりの推進や交流人口の拡大による地域経済の活性化を図ることができる。
- ・「健康しが」や「健幸創造都市草津」の実現を図ることができる。
- ・会場施設や交通環境の安全性の確保を図ることができる。
- ・市民・県民が、生涯にわたるスポーツ活動を行うきっかけをつくることのできる。

担 当：教育委員会事務局	スポーツ大会推進室	TEL：077-561-6896
建設部	公園緑地課 整備係	TEL：077-561-6963
	プール整備事業推進室	TEL：077-561-6807

重点要望(継続)

要望先：滋賀県文化スポーツ部 スポーツ課
：滋賀県土木交通部 都市計画課



(仮称) 草津市立プールの整備に対する支援について 【国への要望、県への要望】

要望内容

(仮称) 草津市立プールは、令和7(2025)年に開催予定の国民スポーツ大会および全国障害者スポーツ大会の水泳競技会場として活用でき、「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」を実現し得る施設であり、確実な事業進捗を図ることから、支援をしていただけるよう、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。

また、県におかれては、本事業の推進に向けた協力と、本施設の整備および運営に対する財政上の支援について、引き続き、特段の配慮をお願いしたい。

位置図



現在の状況



外観パース



内観パース

現状と課題

- 1 令和7（2025）年に国民スポーツ大会および全国障害者スポーツ大会の開催が予定されているが、県内には水泳競技会場とすることができる施設が無い場合、県立スイミングセンターの代替機能も備えた新たな施設の整備が必要となっている。
 - 県は、国スポ水泳競技会場とすることができる施設の整備にかかる意向調査を行った結果、本市を支援することとされている。
 - 県は、施設の整備から運営に要する経費までを補助することをもって共同での対応とする、とされている。
- 2 整備計画地は、本市の中心市街地に位置しており、スポーツ活動の場、集客、交流、防災機能を有する拠点となることを求められている。
- 3 確実な事業進捗を図る上で、国・県の支援が必要である。

事業実施による効果

- 1 県内唯一の屋内50mプール、屋内25mプール、飛込プールを有する施設としての活用を図り、大規模大会等の誘致を通じて交流人口の拡大や地域経済の活性化に寄与する。
- 2 草津川跡地公園（区間5）や野村運動公園等との連携を図り、スポーツ健康づくりを推進することで、「健康しが」や「健幸都市くさつ」の実現に寄与する。

担 当：建設部 プール整備事業推進室 整備係
TEL：077-561-6807

要望先：滋賀県琵琶湖環境部 琵琶湖保全再生課、自然環境保全課、下水道課

湖南中部浄化センターにおける中間水路の水質改善について【県への要望】

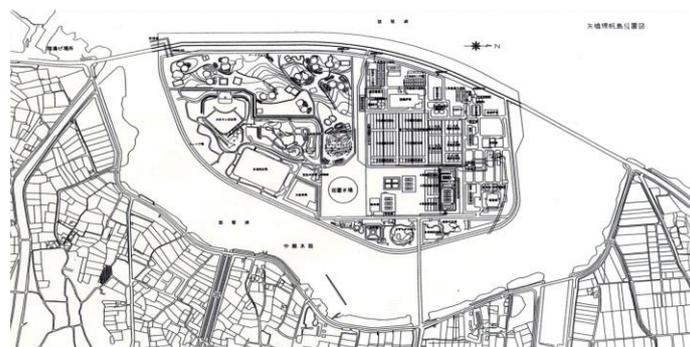
要望内容

湖南中部浄化センターにおける中間水路は、水草の大量繁茂や浮遊ゴミ等の滞留により景観の悪化や船舶航行の障害となり、特に夏場には臭気が発生し、生活環境への悪影響や帰帆島のイメージダウンにつながっている。

毎年、部分的な除草を実施いただいているが、十分な効果が得られていないことから、当該地の利活用等を含めた様々な対策について検討し、環境改善に繋がる抜本的な中間水路の水質改善対策等を講じていただくよう、特段の配慮をお願いしたい。

位置図

[中間水路]



中間水路の状況（新浜第2樋門付近）

現状と課題

現在の中間水路における水草の大量繁茂は、湖流の停滞による水質の悪化や低層の低酸素化、湖底のヘドロ化など、従来の自然環境や生態系に大きな影響を与えるとともに、漁業や船舶航行の障害、腐敗に伴う臭気の発生など生活環境にも様々な支障をきたし、深刻な状況が続いている。

また、オオバナミズキンバイの大規模群落の除去は完了したが、ヒシ等が樋門や河口に大量繁茂し、浮き草やゴミが大量に溜まり、臭気や景観の悪化を起している。

[中間水路の水草除草の推移]

毎年除草面積の拡大を行っていただいているものの、環境改善にまで至らず、抜本的な解決になっていない。(単位：m²)

年 度	合 計	ヒシ 表 層	ヒシ 根こそぎ	オオバナミ ズキンバイ
令和 元年度	89,300	41,000	41,000	7,300
令和 2年度	90,600	49,000	41,600	0
令和 3年度	81,000	43,000	38,000	0

事業実施による効果

- 1 矢橋帰帆島の中間水路の改善対策を行うことにより、迷惑施設としての帰帆島のイメージアップが図れ、多くの県民や県外からの利用者にとって、憩いの場として親しんでもらえる施設となる。
- 2 水草の腐敗に伴う臭気の発生や浮遊ゴミ等の滞留などの改善対策により、周辺住環境に及ぼす悪影響を低減し市民生活の向上が図れる。

担 当：上下水道部 上下水道施設課 管理係
TEL：077-561-2402

重点要望(継続)

要望先：滋賀県健康医療福祉部 障害福祉課



地域生活支援事業の国、県補助額の適正化について 【国への要望、県への要望】

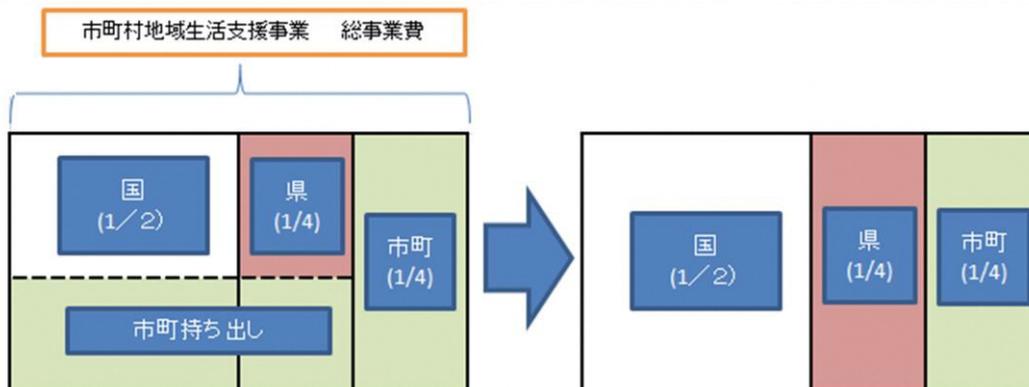
要望内容

市町村地域生活支援事業は、地域の特性や利用者の状況に応じ、各市町村の柔軟な形態により事業を効果的・効率的に行うとされているが、事業展開が積極的に図れるよう自立支援給付と同様に国の義務としていただき、実績額を補助対象基本額とし、50/100の補助をしていただくよう国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。

また、県補助金についても同様に実績額の25/100の補助としていただくよう、特段の配慮をお願いしたい。

現状と課題

国、県の補助額について、交付要綱上は国50/100、県25/100以内となっているが、現状はそのうちの5割～6割の歳入しか見込めず、事業規模が年々大きくなっていくなかで、事業費に占める市の負担が5割を超えており、予算の確保が難しく、事業促進の妨げとなっている。



事業実施による効果

国、県が市町村に対し、補助額の適正化を図ることで、市町村地域生活支援事業を充実させることができ、障害者が地域で安心して暮らせる。

担 当：健康福祉部 障害福祉課 障害福祉係
TEL：077-561-6972

介護保険制度の円滑な運営に係る支援について 【国への要望】

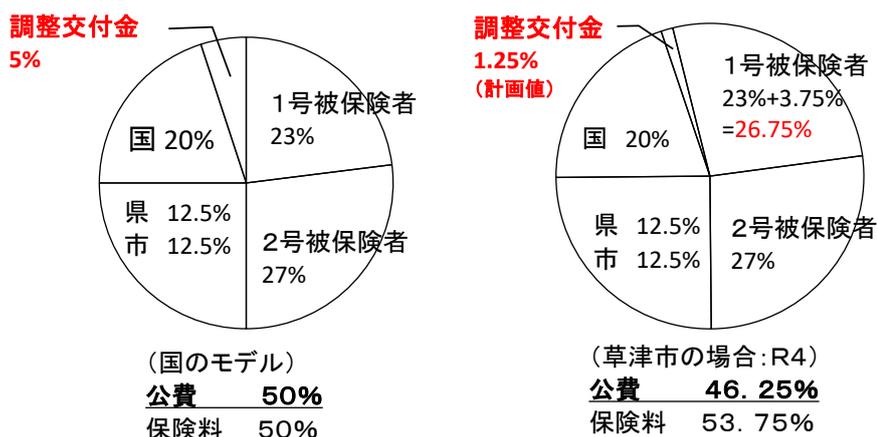
要望内容

現行の財政調整交付金で行われている介護給付費に対する5%基準分の配分は、市町間の格差が大きいことから、その是正策として、2.5%分を基本分として固定配分し、残りの2.5%内で、現在の算定方法を用いた配分とし、現行制度より、ゆるやかな傾斜配分とすることについて、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。

現状と課題

- ①財政調整交付金は、各市町村の第1号被保険者の状況により、毎年変動し、高齢者の状況から、5%基準を大きく割り込んでいるところもあり、本市においても、全国平均より75歳以上の高齢者数が少なく、第1号被保険者の所得水準が高いため、毎年減額交付されている。
- ②保険料算定においては、財政調整交付金交付率の算定により、保険料基準額への影響は大きく、全国的に見ても、財政調整交付金交付率の算定の結果に伴い、同じ第1号被保険者が支払う保険料の給付費に対する負担割合に差が出ることについては、理解が得られにくいところである。

【介護給付費負担割合】



事業実施による効果

- ・将来にわたる安定的な財源の確保により、介護保険制度持続の一助となる。
- ・第1号被保険者間の費用負担の公平化につながる。

保育士確保にかかる処遇改善について 【国への要望、県への要望】

要望内容

保育士の処遇改善につながる公定価格の継続した引き上げについて、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。また、子育て世代の流入などにより県南部地域の人口増が続くなか、「まち・ひと・しごと創生」の観点からも、県独自の保育士確保にかかる処遇改善補助制度の創設について、特段の配慮をお願いしたい。

現状と課題

- ・国の公定価格は、子ども・子育て支援新制度以降引き上げられ、昨年度は国の経済対策により新たに保育士等の処遇改善を実施したが、未だ保育士の給与は他業種よりも低い状況であり、保育士確保策としての抜本的な解決にはつながっていないことから、保育士の処遇改善につながる公定価格の継続した引き上げについて、国に働きかけていただきたい。

全産業（月額給与）	保育士（月額給与）		差額
R2年度 35.2万円	R2年度 30.2万円	計 31.85万円	保育士の給与は、全産業 比で約3.35万円/月 低い
	国経済対策 0.9万円		
	市処遇改善費補助 0.75万円		

(令和2年度の全産業および保育士の月額給与は、
令和3年12月21日 国の公的価格評価検討委員会 中間整理記載の金額)

- ・また、待機児童の解消には、施設整備による保育の受け皿確保と同時に保育士確保が重要であるが、令和3年4月時点の滋賀県の待機児童率は全国3位となっており、本市においては施設整備により令和4年4月の待機児童数はゼロとなったものの、保育士確保が困難な状況が顕在化している。
- ・本市では、保育士の離職防止や新規確保に向けた支援策として、平成29年度から市単独補助の処遇改善補助制度を創設し、令和3年度は私立認可保育所・こども園（27園）の保育士等に対する処遇改善を実施した。さらに、別に雇用安定・年度途中受入準備保育士の配置にかかる補助にも取り組んでおり、県においても速やかに保育士確保にかかる処遇改善補助制度を創設していただきたい。

雇用安定・年度途中児童受入準備保育士等配置事業

…前年度末からの児童数減に伴い自己財源で継続雇用して保育士・保育教諭の雇用安定を図る場合や、年度途中に入所希望の児童を円滑に園に受け入れるために、年度当初より保育士・保育教諭を特別に配置する場合への補助

事業実施による効果

保育士の処遇改善により、安定的な保育士の確保や離職防止が図れ、より良質な保育の実践を実現できる。

担 当：子ども未来部 幼児施設課 総務・施設係
TEL：077-561-6968

重点要望(継続)



要望先：滋賀県農政水産部 耕地課、農村振興課

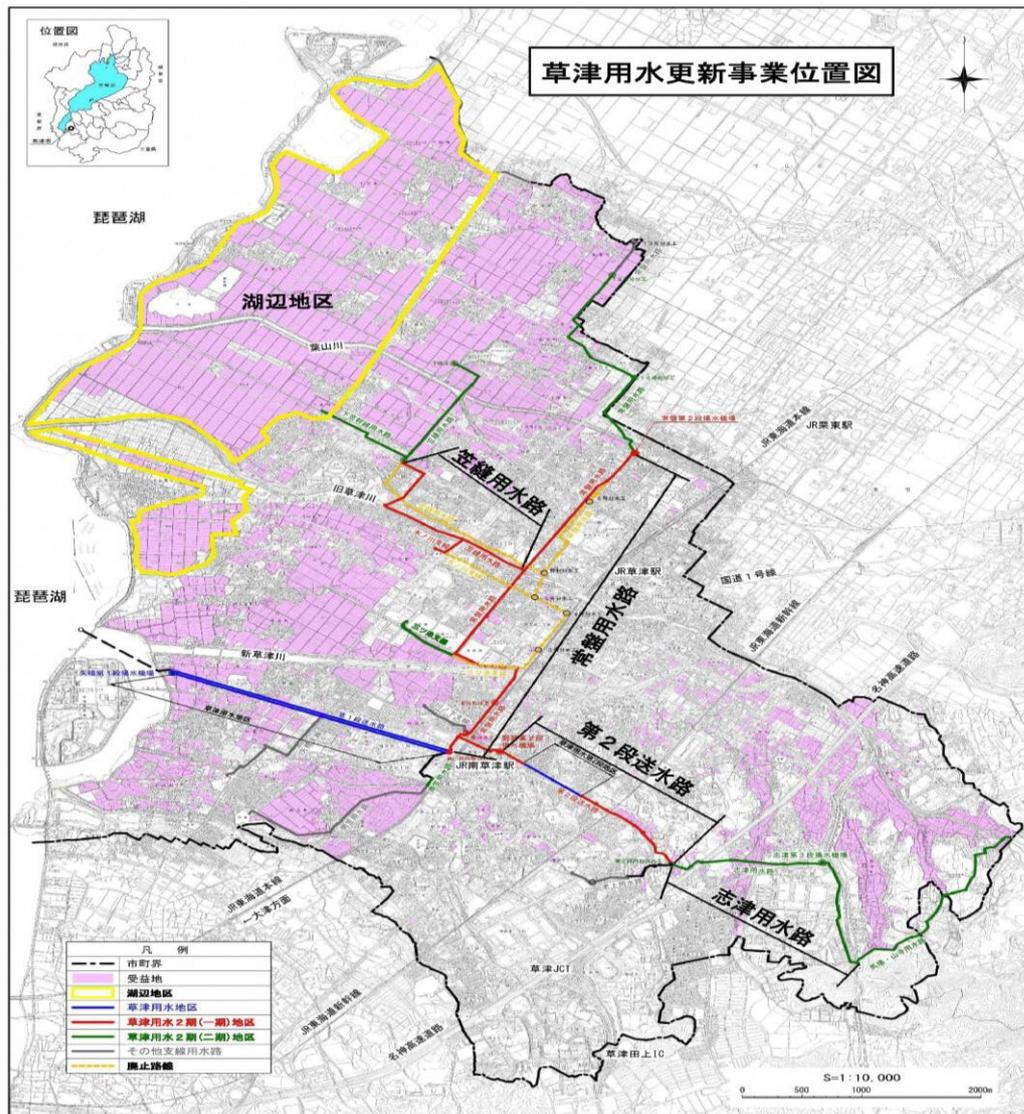
かんがい排水事業の推進について 【国への要望、県への要望】

要望内容

草津用水更新事業のうち、草津用水2期（一期）・（二期）地区について、令和7年度までの4年間で事業完了するよう、国・県の予算確保ならびに、県営事業推進体制の充実について、特段の配慮をお願いしたい。

また、本市の湖辺地区における用水管（石綿管）については、施設整備後40年を経過し、老朽化による破損事故が続発しており、その他土地改良施設も同様に老朽化が著しいことから、県営事業として令和5年度の事業採択に向け、特段の配慮をお願いしたい。

位置図



現状と課題

《草津用水 2 期地区》

草津用水更新事業については、全体の事業計画に対し受益者の同意を得、事業賦課金を徴収しているため、円滑に事業を執行する必要があります。

また、常盤、笠縫用水路等について、市街地家屋の下に埋設されており、老朽化が進行していることから、早急な対応が必要である。

《湖辺地区石綿管等更新事業》

当該事業については、施設整備後 40 年を経過し老朽化による破損事故が多く生じていること、事業賦課金も既に納付されていることから、早期着手の要望が非常に強く、令和 5 年度に県営事業として新規採択をいただき、計画的に事業の進捗を図る必要がある。

湖辺地区農業活性化プロジェクトチーム（地元事業実施委員会、滋賀県大津・南部農業農村振興事務所、JAレーク滋賀、草津用水土地改良区、草津市農業委員会、草津市）において、用水管（石綿管）更新と併せ、老朽化しているその他の土地改良施設の更新を行う事で、持続的で効率的な営農が可能となるよう、生産基盤である農地の集積・集約化についても検討を行い、地域農業者の意向や理解を深め、事業着手に繋げていく必要がある。

事業実施による効果

- ・ 用水管および土地改良施設の更新を進めることにより、漏水事故の防止や、維持管理にかかる費用と労力の軽減効果が期待できる。
- ・ 農業用水の安定的な供給や、老朽化した土地改良施設の更新を行うことにより、本地域の生産性を向上させるとともに競争力を強化し、農業経営の安定化を図ることができる。

担 当：環境経済部 農林水産課 保全整備係
TEL：077-561-2349

重点要望(継続)

要望先：滋賀県農政水産部 耕地課



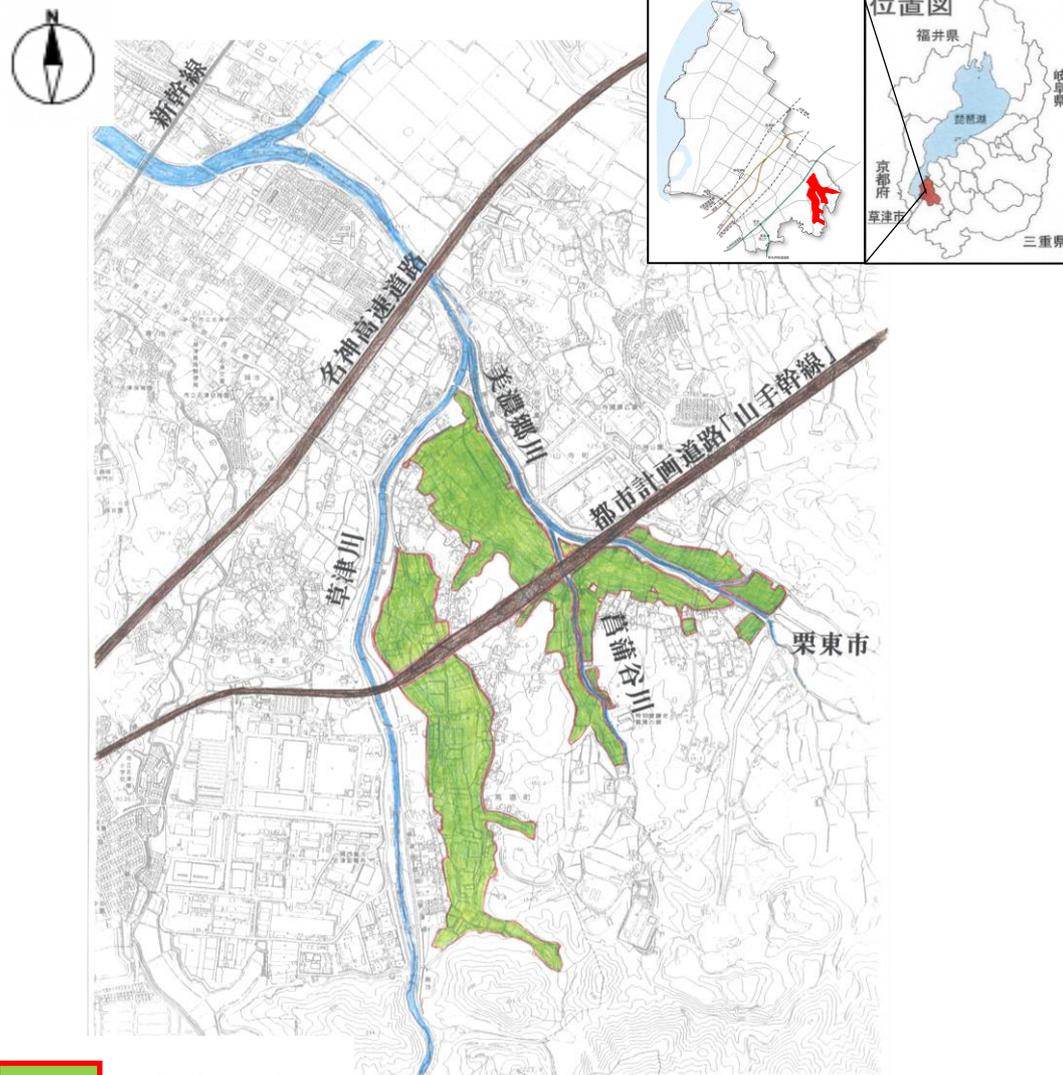
馬場・山寺地区基盤整備事業に対する支援について 【国への要望、県への要望】

要望内容

本市の馬場・山寺地区の未整備田において、農地の大区画化、農地の集積集約を図り、地域農業の振興と優良農地の確保・保全を進めるため、基盤整備（ほ場整備）事業について、令和4年度以降の事業施行申請および土地改良区の設立認可申請に向け、特段の配慮をお願いしたい。

また、国・県の予算確保についても、国への働きかけを含め、特段の配慮をお願いしたい。

位置図



 : 事業区域